

IV 学校における食育推進上のポイント

食育におけるマネジメントサイクル

食育を組織的に推進するためには、マネジメントサイクル(PDCAサイクル)に基づいて取り組む必要があります。まず、前提として、幼児・児童生徒及び地域の実態を把握 (Research) し、自校が現在抱えている課題を検討し、その解決のため、組織としての方針を決定します。次に、目標等を達成するために計画 (Plan) を作成し、教職員の連携と協働体制の下で学校の教育活動全体を通じて実施します (Do)。実施後には、その評価 (Check) によって設定された目標の達成度や計画及び組織活動などの検討と改善 (Action) を加えて、次の取組につないでいきます。

R Research:調査

① 幼児・児童生徒及び地域の実態把握

P Plan:計画

- ② 食に関する指導の目標設定
 - ・学校の教育目標を踏まえて設定
 - ・幼児・児童生徒の目指す姿を明確化
- ③ 食育全体計画・年間指導計画の作成
 - ・食に関する指導の目標に沿った計画

A Action:改善

⑥ 評価結果に基づく改善・更新
・目標や計画、具体的方策の改善

D Do:実行

④ 食に関する指導の実践
・給食の時間のほか、関連教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等

C Check:点検・評価

⑤ 食育実践の評価
・全体計画における「食に関する指導の目標」の達成状況の評価

